

「喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び 連れて 喜びに来る」。小さなささやかな喜びを本心に心から喜び、とにかく「喜び癖」を付けて、清瀬を明るくしていこうと市民の皆さんと一緒に努力してきましたが、ついに超でかい喜びが清瀬にやってきました。

5月21日から全国公開される清瀬が主な舞台の映画、是枝監督の作品「海よりもまだ深く」が今月11日〜22日のカンヌ映画祭に出品されています。旭が丘団地、けやき通り、清瀬駅北口などをカンヌで世界中の人が観ています。

「天上天下唯我独尊」、この釈尊の教えは、いただいた己の命のまままで十分に尊い、その尊さに気付けば人生は道が開くという意味だと思います。



「喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び 連れて 喜びに来る」。小さなささやかな喜びを本心に心から喜び、とにかく「喜び癖」を付けて、清瀬を明るくしていこうと市民の皆さんと一緒に努力してきましたが、ついに超でかい喜びが清瀬にやってきました。

5月21日から全国公開される清瀬が主な舞台の映画、是枝監督の作品「海よりもまだ深く」が今月11日〜22日のカンヌ映画祭に出品されています。旭が丘団地、けやき通り、清瀬駅北口などをカンヌで世界中の人が観ています。

「天上天下唯我独尊」、この釈尊の教えは、いただいた己の命のまままで十分に尊い、その尊さに気付けば人生は道が開くという意味だと思います。

「喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び 連れて 喜びに来る」。小さなささやかな喜びを本心に心から喜び、とにかく「喜び癖」を付けて、清瀬を明るくしていこうと市民の皆さんと一緒に努力してきましたが、ついに超でかい喜びが清瀬にやってきました。

5月21日から全国公開される清瀬が主な舞台の映画、是枝監督の作品「海よりもまだ深く」が今月11日〜22日のカンヌ映画祭に出品されています。旭が丘団地、けやき通り、清瀬駅北口などをカンヌで世界中の人が観ています。

「天上天下唯我独尊」、この釈尊の教えは、いただいた己の命のまままで十分に尊い、その尊さに気付けば人生は道が開くという意味だと思います。

清瀬市長 渋谷金太郎

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

街頭募金にご協力ありがとうございました



4月18〜20日の熊本地震で被害に遭った方々への支援のために、市職員のボランティアによる義援金の募金活動を清瀬駅・秋津駅周辺で行いました。皆さんの温かいご好意により、3日間で1,091,335円もの募金が集まりました。いただいた募金は、日本赤十字社を通して被災地に送られます。ご協力ありがとうございました。

募金活動にご協力くださる方々

～新入団員11人を迎えて～ 「清瀬消防少年団 平成28年度入卒団進級式」が行われました

清瀬消防少年団は、4月10日、中清戸地域市民センターで「平成28年度入卒団進級式」を行いました。総勢47人の団員達は、「火の用心に努めます」「礼儀正しくします」などの「七つのちかい」を胸に、社会の基本的なルールを守り、思いやりの心を持った責任感のある大人に育つよう日々の活動に取り組んでいます。



清瀬消防少年団の皆さんと関係者の方々

わらで作った大蛇を飾り疫病を防ぐ 下宿の「ふせぎ」



5月3日、円通寺・観音坂の三差路で、清瀬に古くから伝わる民俗行事「ふせぎ」が行われました。平成元年3月に東京都指定無形民俗文化財となった「ふせぎ」は、わらで作った大蛇を飾り疫病や害虫が侵入するのを防ぐ民俗行事です。「ふせぎ」は貴重な民俗文化の一つとして、清瀬市下宿ふせぎ保存会の人々によって大切に守られています。

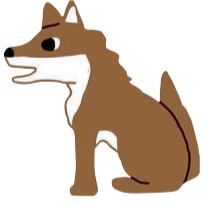
観音坂の三差路にかかっているわらで作られた約16mの大蛇

清瀬市行政相談委員による街頭相談

国などの仕事で「説明や処理方法に納得できない」などの苦情や意見・要望などの相談を受け付けます。  
日時 5月29日(日)午後1時～4時(雨天決行)  
場所 アミュビル入り口  
※直接会場へ。毎月第3水曜日午後1時～3時、生涯学習センターで「行政苦情相談」も実施。(要予約)  
問合せ 秘書広報課広報広聴係 ☎497・1808

人形劇「オオカミやめた」

オオカミ2匹の物語を人形劇でお楽しみください。  
対象 地域の子育て中の親子  
日時 6月4日(土)午前10時15分～(1時間程度)  
場所 竹丘地域市民センター  
※直接会場へ。  
問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎497・2086



清瀬 こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひご応募ください。  
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

- こいのぼりぐんぐんのぼる空の川 二中一年 藤谷拓実  
(評) 五七五の定型に季語は一つ。これが俳句の大きな約束だが、この二つの要素がうまく連動したときの効果は実に素晴らしい。この句の五七五のリズムの心地よさ、「こいのぼり」という季語が誘ってくれる青空、風のイメージ。「ぐんぐん」というオノマトヘも成功した。
- 母の日にいっしょに植えた記念の木 四中一年 増田明日華  
(評) 俳句では五月初めの「立夏」以降は夏。従って、五月の第二日曜の「母の日」は夏の季語。アメリカ起源だが、日本でも定着した。この句は何も言っていないけれど、母子の仲の良さ、互いの信頼感といったものが十分に伝わってくる。それが俳句という短詩形の魅力。
- 父さんと身長同じになった夏 清中三年 紺野玄  
(評) この句も、夏という季語を使っているが、六月の「父の日」を背景にしている感じが伝わってくる。春から夏にかけて、子どもはぐんと成長する。自分でもびっくり、というニュアンスもある。そして、それを見ているお父さんの微妙な表情も浮かんでくるから面白い。

※今回の俳句は「第7回石田波郷俳句大会」ジュニアの部から。学年は大会時。

第8回

石田波郷俳句大会作品を募集

秋の文化事業のひとつとして、第8回清瀬市石田波郷俳句大会を10月30日(日)に清瀬けやきホールで開催します。清瀬に関わりが深く、現代の俳句文学に偉大な功績を残した俳人石田波郷をたたえ、名前を冠にいただいた全国規模の大会です。皆さんの投稿をお待ちしています。

①ジュニアの部  
対象 小・中学生  
内容 自由  
投稿用紙 市ホームページからダウンロードできる所定の用紙または200字詰め原稿用紙に1句単位で記入。氏名・学校名・学年を記入してください。  
選者 高澤晶子(「花林花」)、谷村鯛夢(「炎環」)、永井潮(「多摩現代俳句協会」)、細見道子(「隗」)  
賞 新人賞1名(副賞5万円)  
申込み・問合せ ①は9月9日(必着) ②③は7月31日(消印有効) までに、住所・氏名・性別・生年月日・電話番号・学生は学校名(学年)を記入し、直接または郵送で〒204-0021元町1-2-11 生涯学習スポーツ課「石田波郷俳句大会」係 ☎495・7001へ

②一般の部  
対象 どなたでも可能  
内容 波郷・清瀬に思いを寄せる句1句と自由題1句または自由題2句  
投稿用紙 各地域市民センターなどにあるまたは市ホームページからダウンロードできる所定の用紙(コピー可)  
投稿料 一般の部には投稿料(千円)が必要です。郵便振替でお願います  
選者 井桁汀風子(「風花」) 同人会会長、小川軽舟(「鷹」) 主宰、鈴木しげを(「鶴」) 主宰、島津余史衣(「松籟」) 代表、高橋悦男(「海」) 主宰、徳田千鶴子(「馬酔木」) 主宰、西村和子(「知音」) 代表、能村研三(「沖」) 主宰  
③石田波郷新人賞  
対象 30歳以下の方  
内容 自由・20句1組(表題をつける)  
投稿用紙 原稿用紙または市ホームページの応募フォームからも可  
選者 岸本尚毅(「天為」)、佐藤郁良(「群青」)、斎藤朝比古(「炎環」)、甲斐由起子(「祥」)  
賞 新人賞1名(副賞5万円)  
申込み・問合せ ①は9月9日(必着) ②③は7月31日(消印有効) までに、住所・氏名・性別・生年月日・電話番号・学生は学校名(学年)を記入し、直接または郵送で〒204-0021元町1-2-11 生涯学習スポーツ課「石田波郷俳句大会」係 ☎495・7001へ

爆笑!! 「落語」と「なんちゃって邦楽講談」  
おもしる講談と三味線のコラボ  
日時 6月11日(土)午後2時  
場所 中里地域市民センター  
出演 大泉落語研究会・鳥のお姉さんたち  
費用 500円  
申込み・問合せ 直接または電話で中里地域市民センター ☎494・7511へ